

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1359	(H.26)No.	1359
-----------	------	-----------	------

事務事業名	観光商品開発事業		
担当部局名	産業部	担当室名	観光交流室
		室長名	松本 孝寿

会計区分	一般会計	事業コード	367001
		(中事業名)※予算書事業名	
款	商工費	観光商品開発事業	
項	商工費	(小事業名)	
目	観光費	観光商品開発事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施策	2	観光
	小施策	2	集客交流機能の向上
重点施策コード	2-5.実践型地域雇用創造事業推進(なばり観光戦略の推進)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	観光を支える人づくりを進めることで、観光産業における雇用拡大を図るとともに、観光客のニーズに合った観光商品の開発や情報発信を促進する。
事業内容	観光客のニーズが多様化する中、名張市の観光資源である自然環境や歴史・文化を活かした新たな観光商品の開発や情報発信が求められており、これに必要なスキル取得のための講習訓練の実施を行い、正規雇用に結びつける。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	観光商品開発に向けた講習訓練に係る賃金・経費等(雇用期間:平成26年8月1日～成27年3月31日 委託先:一般社団法人名張市観光協会 雇用人数:1名)	観光商品開発に向けた講習訓練に係る賃金・経費等(雇用期間:平成27年4月1日～成27年7月30日 委託先:一般社団法人名張市観光協会 新規雇用:1名)			

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	3,326千円	1,650千円			
内訳(千円)					
国・県支出金	3,326	1,650			
地方債					
その他()					
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数					
職員	0.12人	0.10人			
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 900千円	750千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 4,226千円	2,400千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
観光客のニーズは多様化しており、従来の観光商品だけでは観光入込客数の増加に繋がらない。名張らしさのある、魅力ある新商品の開発が課題となっている。	観光客のニーズにあった観光商品づくりを目指しながら、平成27年度以降の雇用に結びつけられるように取り組む。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	観光客のニーズに添った多彩なメニューの整備は、施策の基本方針にもなっており、観光入込客数の増加に寄与する。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市観光戦略 名張市エコツーリズム全体構想
平成27年度完了事業	